令和3年度事務事業実績評価表

1事	業概要	142413				課名	中央図書館 事業No. 285					
						会計	一般会計					
事務事業名			図書	購入・提供	事業	事業区分	政策	実施区分	継続			
						開始		終了				
	主要区分	ì	Ш	記号	計画等名称							
根拠	戦略計画			4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む							
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画								
				飯田市立図書館サービス計画								
	法令・例規等			図書館法								
				飯田市立図書館条例								
				公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準(平成24年文部科学省告示)								
事業目的		対	象	市民								
		意	図	読みたい図書や知りたい情報を得て主体的に学び、心豊かな暮らしができる。								

2 事業内容

_ 2 事業内谷													
			取組内容			経費の内容					事業費(千円)		
	・利用者	の方からのリ	クエストを優先しな	なニー ・	一般(大人)向け図書購入費						24,127		
	ズに応じ	られるよう市	内図書館で役割分担	構入 第	郷土資料デジタル化業務委託料						1,356		
	し、貸出	やレファレン	ス(調査相談)によ	書誌データ	7作成業務	委託料			1,870				
									ヲシステム保守点検業務委託料				
0/左曲		9時30分に繰				コンピュータシステム機器使用料						3,998	
3年度 取組	・郷土関係図書を収集・整理し、テーマ展示や紹介などを行図書搬送業務委託料											1,393	
中X和	いました。 会計年度任用職員人件費											18,941	
	・読むことが不自由な方に録音図書や大活字本を提供しまし												
	た。												
	・関係機関と連携し、仕事や産業に関する図書のリスト配布												
	や団体貸出を行いました。 その他の経費										2,818		
	t⊵:	標名 (数値で	生++ な 活動量)	単位	令和:	3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	184	宗古 (数値で	区での心動車)	平1位	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	購入冊数	ζ		₩	21,000	20,245							
	貸出利用	者数		199,000	185,801								
活動指標		ンス件数		件件	2,900	2,259							
/H±//101/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1		貸出タイトル		2,400	1,804								
			D蔵書冊数(中央)	48,000	51,753								
		1人あたりのタ	分館貸出冊数	1.8	1.3								
	郷土資料	の情報発信数		回	145	70							
		予算額	58,299	特定財源内訳及び補足事項 そ)コンピュータシステム運営事業負担金 430千円									
	,	夬算額		- /									
3年度		国庫支出金		(そ)図書館ネットワーク館搬送業務負担金 354千円									
決算	財源の	県支出金	0										
(千円)	状況	地方債		704									
		その他一般財源	784										
0 = 75 = 3	一般財源 55,699												

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	5	1	3	20,445	18,941	会計年度任用職員人件費
2	1	10	5	5	10	1	5,324	5,230	図書館管理・運営費
3	1	10	5	5	10	2	24,122	24,127	図書購入費
4	1	10	5	5	10	3	5,979	5,978	コンピュータシステム運営事業費
5	1	10	5	5	11	1	2,046	1,868	図書館事業費
6	1	10	5	5	11	2	383	339	ビジネス支援サービス事業費
7									
振返	振返り課題認識 ・ニーズが細分化しており、多様なニーズに対応できる図書・情報を収集し提供することが求められます。 ・市民の方誰もが読みたい本や必要な情報を入手しやすい方策や支援が求められます。 ・地域の歴史・文化の記録である郷土資料を蓄積し、活用できるようにすることが必要です。								
	上記の課題解決 のための有効策 ・ニーズに対応した幅広い図書の収集と、レファレンス(調査相談)による速やかな提供に向けて取り組みます。 ・身近に使える分館の利用や、読むことが不自由な方のための図書の提供を進めます。 ・郷土資料を継続して蓄積し、展示・紹介の充実に取り組みます。								
	* ニーズを把握し図書を購入・提供するとともに、レファレンス事例の活用に取り組みます。 ・身近に使える分館の蔵書整備と利用PRを進めます。また録音図書・大活字本等の提供を行います。 ・郷土資料を収集・整理し、展示・紹介等や利用の呼びかけを行うとともに郷土学習を支援します。								